

平成19年10月25日
消 防 庁

「消防防災ヘリコプターの効果的な活用に関する検討会」の発足

総務省消防庁は、消防防災ヘリコプターのより効果的な活用方策について、検討会を発足することとしました。

消防防災ヘリコプターの活用は、災害時の消火、救助、救急及び情報収集等多様化しており、常時即応体制の構築や大規模災害時における空中消火技術を駆使した消防体制の整備などについて、国民からの期待は増大しています。

このような情勢を踏まえ、「消防防災ヘリコプターの効果的な活用に関する検討会」を、平成19年10月29日(月)に開催することとしたのでお知らせします。

1 検討内容

- ・ 空中消火技術のより効果的な活用体制の構築
- ・ 救急活動への積極的な活用体制の構築
- ・ 常時即応（365日・24時間）体制の構築

2 今後の予定

平成19年10月29日（月）に第1回検討会を開催します。

今後、平成21年度末までに検討会を6回程度、ワーキンググループ及び分科会を各5回程度開催し、最終報告書を取りまとめる予定です。

3 メンバー等

別紙参照

(連絡先)

消防庁応急対策室

担当：大塚航空専門官、山本航空係長

電話：03-5253-7527

FAX：03-5253-7537

「消防防災ヘリコプターの効果的な活用に関する検討会」メンバー等

(敬称略、順不同)

メンバー

1 学識経験者等

吉井 博明	東京経済大学コミュニケーション学部教授
重川希志依	富士常葉大学大学院環境防災研究科教授
山本 保博	日本医科大学救急医学高度救命救急センター主任教授
山根 峯治	元陸上自衛隊航空学校長
富尾 武	宇宙航空研究開発機構航空プログラムグループ 運航・安全技術チーム客員研究員

2 消防・防災業務関係者

名倉 昭	埼玉県危機管理防災部長
鈴木 英昭	札幌市消防局警防部長
新井 雄治	東京消防庁次長兼警防部長事務取扱
高野 和男	名古屋市消防局消防部長
笹元 源七	大阪市消防局警防部長
滝澤 宏二	広島市消防局警防部長
福嶋 賢司	福岡市消防局警防部長

オブザーバー

高橋 和弘	国土交通省航空局技術部運航課長
坂野 公治	国土交通省航空局管制保安部保安企画課長
中林 慎太郎	全国消防長会事務局次長
合志 昭夫	全国航空消防防災協議会事務局長
松原 美之	総務省消防庁消防研究センター研究統括官